

全国高校生建築設計競技優秀作品展2011 実施報告

東日本建築教育研究会

製図分科会 主査 吉城 守

(埼玉県立春日部工業高等学校)

日 時：平成 23 年 7 月 28 日(木)・29 日(金)

会 場：神奈川県立神奈川工業高等学校・1 階ホール

主 催：東日本建築教育研究会

共 催：愛知産業大学造形学部建築学科

九州産業大学工学部建築学科住居・インテリア設計学科

工学院大学建築系学科

中央工学校・中央工学校 O S A K A

東京日建工科専門学校

道都大学美術学部建築学科

長崎総合科学大学環境・建築学部建築学科

日本工業大学工学部建築学科・生活環境デザイン学科

日本大学理工学部・生産工学部・工学部・芸術学部・生物資源科学部・短期大学部

建築士会連合会

日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校

北海道工業大学空間創造学部建築学科

ものづくり大学建設技能工芸学科

後 援：社・全国工業高等学校長協会

社・日本建築家協会関東甲信越支部

財・建設業振興基金

株・日刊建設通信新聞社北関東支局

社・日本建築学会関東支部

社・日本建築学会関東支部神奈川支所

社・建築士会連合会



製図分科会では、一昨年の埼玉での実施に引き続き、「全国高校生設計競技優秀作品展 2011」を実施いたしました。全国で実施している高校生対象の建築設計競技優秀作品を一堂に集め、創作意欲あふれる作品から生徒たちの創造力と発想力を確認し、高校生が取り組んでいる建築設計競技作品の質の高さをより多くの人たちに理解してもらうことを目的といたしました。今回は会場の都合から、2日間という短い期間の実施となりましたが、開催日と同日程で東日本建築教育研究会総会・神奈川大会が開催されていたため、設計競技(コンペ)指導をされている多くの先生方に見学していただきました。また、神奈川工業高等学校の生徒・保護者をはじめ、多くの方々に見学いただきました。見学者の中には、静岡県からわざわざ見学に来てくれた生徒もいてくれて、反響の大きさを実感いたしました。来場者のアンケートにもあるように、「高校生の感性あふれた作品は素晴らしい。」「アイデアの高さに感心した。」「大変参考になりました。」との声を沢山いただき、主催者としては、この企画の目的を達成できたのではないかと感じています。会場の関係もございますので、毎年の実施は難しい面もありますが、できる限りこの企画を継続できればと考えております。

最後になりますが、ご共催並びにご後援いただきました大学・専門学校・各種団体、企業の皆様方には、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきましたことを改めてお礼申し上げます。また、会場を提供いただきました神奈川県立神奈川工業高等学校の伊藤武志校長先生をはじめ、準備から運営までご協力いただきました嘉村先生・岡原先生並びに、準備をお手伝いいただきました神奈川工業高等学校建築科の生徒さんに感謝申し上げます。今後とも東日本建築教育研究会並びに製図分科会の活動に、ご支援ご協力いただければ幸いです。

全国高校生建築設計競技優秀作品展 2011 来場者アンケート集計結果

回答総数 59

問1 性別 男 女
39 20

問2 年齢 10～19歳 20～29歳 30～39歳 40～49歳 50～59歳 60歳以上
12 4 13 17 11 2

問3 職業 小学生 1
中学生 0
高校生 11 (普通科 工業科 11 商業科 農業科 その他)
専門学校生 1 (建築系 デザイン系 1 その他)
大学生 1 (建築系 1 デザイン系 その他)
社会人 45 (建築関係 設備関係 デザイン関係 1 教育関係 36 その他 8)

問4 この作品展を何で知りましたか？
事前にチラシで知った 8 出展者及び関連団体からの紹介 20
学校からの紹介 18 通りすがりに立寄った 12
その他 1 (先輩からの紹介)

問5 本日出展の各設計競技について、以前から知っていましたか？
半数以上知っていた 31 あまり知らなかった 15 知らなかった 13

問6 本日の作品展の内容はいかがでしたか？
非常に良かった 24 良かった 35 あまり良くなかった 0 悪かった 0

自由記入

- ・全国の優秀作品を一度に見る機会は殆どないので、偶然作品展を知って来られて良かったです。
- ・どの作品もとても素晴らしく、高校生とは思えない出来に驚きました。
- ・どの作品も質が高いと思いました。
- ・とても良かったです。
- ・それぞれユニークなテーマ設定に対して、興味深い応答が多く見られる。
- ・実物の作品の筆使いが見え、より作品の意図が理解出来て良かった。
- ・生徒の力作を展示するのは非常に良いと感じます。このような取組みをこれからも続けてほしい。
- ・1年生から入賞する学校があって、意識の高い生徒が沢山いることに感動しました。
- ・手描きの図面はすばらしい。
- ・企画して下さった先生方、お疲れ様でした。
- ・入賞作品を一度に沢山見られる機会は少ないので、今回とても良い機会だった。
- ・どの作品も高校生とは思えない位、レベルが高く驚きました。
- ・CADで描かれたものも良いですが、フリーハンドで描かれた設計図の作品を見ていて、自然と共存して住生活の営みがイメージしやすかったです。浮かぶ食空間、見ごたえのある発想に驚かされた設計図となっています。
- ・木造の建物が多く、デザイン性があった。
- ・展示スペースがもう少し広いと見やすいと思います。
- ・なかなかの作品が多い。
- ・各校の力作ばかりで、見学して楽しかった。



問7 印象に残った作品が「テーマ」「作品」がありましたら教えてください。

【テーマ】

- ・「食と空間」(愛知産業大学) 1
- ・ペットと暮らす軽井沢の家(中央工学校・中央工学校 OSAKA) 3
- ・「庭のあるアトリエ付き住宅」(東京日建工科専門学校) 1
- ・町の駐在所の家を設計してください(道都大学) 2
- ・「内」と「外」の中間領域をもつ家(日本工業大学) 2
- ・燃えろ!建築甲子園 “地域との暮らし”(日本建築士会連合会) 1
- ・「小さな空間」(日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校) 1

【作品】

- ・愛知産業大学 浮かぶ食空間(静岡県立科学技術高等学校 大橋楊平さん) 1
- ・九州産業大学 セカンド・ライフ セカンド・ハウス(山梨県立甲府工業高等学校 松澤志門さん) 2
- ・工学院大学 一人暮らし 穴ぐらし(静岡県立科学技術高等学校 井田葉月さん) 5
- ・中央工学校・中央工学校 OSAKA 鳥籠の家(神戸市立科学技術高等学校 早川凌平さん) 1
- ・中央工学校・中央工学校 OSAKA It returns naturally(大阪市立工芸高等学校 山本沙也加さん) 1
- ・中央工学校・中央工学校 OSAKA サークルミニマルーム(東京都立工芸高等学校 熊谷明子さん) 1
- ・東京日建工科専門学校 IN GARDEN(静岡県立科学技術高等学校 村越勇人さん) 3
- ・道都大学 Connection for you(静岡県立科学技術高等学校 佐野慶輔さん) 1
- ・道都大学 山田屋(宮城県古川工業高等学校 山田調さん) 1
- ・道都大学 シャッター通りの駐在所(滋賀県立安曇川高等学校 本間美由紀さん) 1
- ・長崎総合科学大学 5×COLOR BOX(山梨県立甲府工業高等学校 山口千明さん) 1
- ・日本工業大学 Rotation Doors(山梨県立甲府工業高等学校 宮崎梓さん) 1
- ・日本大学 風景をつくる(兵庫県立神戸工業高校 本村信良さん) 7
- ・日本建築士会連合会 わたしのまちの油田(滋賀県立安曇川高等学校 古閑愛美さん) 3
- ・日本建築士会連合会 久能山のためきさん
(静岡県立科学技術高等学校 海野洸哉さん、佐野慶輔さん、鈴木拓磨さん、松岡弘樹さん) 1
- ・日本工学院専門学校・日本工学院八王子専門学校 人生について考えなければならぬ椅子
(静岡県立伊東高等学校 中尾 岳) 1
- ・北海道工業大学 光のアーケード(静岡県立科学技術高等学校 洞口由宇さん) 3
- ・北海道工業大学 葡萄棚の下の半分土に埋まった家に住んでみた...(山梨県立甲府工業高等学校 石川雅敏さん) 2
- ・ものづくり大学 Cedar Frame Unit(埼玉県立春日部工業高等学校 黒澤宏樹さん) 3
- ・ものづくり大学 軸組ハウス(静岡県立科学技術高等学校 村越勇人さん、牧田光さん) 1

問8 感想・ご意見があれば、自由にご記入下さい。

- ・素晴らしい作品ばかりで、見応えがありました。高校生の素晴らしいアイデアを大切に図面にして下さい。
(40代・教育関係)
- ・表現やプレゼンテーションに工夫を凝らした作品が多く、入賞のためには、発想の豊かさと拘りが大切だと感じた。
(40代・教育関係)
- ・是非毎年続けて下さい。(40代・教育関係)
- ・本日は、出展させて頂きありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。(30代・教育関係)
- ・作品展の準備ご苦労様です。私も元製図分科会委員でしたが、良い作品展であったと思います。今後の展開も期待しています。(30代・教育関係)
- ・いろいろなコンペを一同に集めての展示は、すごく良いと思います。(40代・教育関係)
- ・高校生の作品と思えないような物もあり、高校生もすごいなあと思いました。(40代・社会人)
- ・大変参考になりました。(20代・教育関係)
- ・学生らしくて良かった。(30代・社会人)
- ・見ていて楽しかった。(50代・教育関係)
- ・1年生の作品も沢山あり、びっくりしました。皆さん細かな作業をきちんとできていて素晴らしい。(40代・社会人)
- ・大学によって全然違うアイデアがあって良かった。一人一人テーマを良く読取っていると感じた。(10代・高校生)
- ・私も将来こうゆうものを描けたらいいなあと思います。(10代・高校生)
- ・ありがとうございました。(40代・社会人)
- ・静岡でもやってくれるとうれしいです。(10代・高校生)
- ・どの作品も独自のテーマを設定に考えまとめているところが素晴らしい。考えをまとめる力が素晴らしいし、その発想が本校の生徒にも欲しい。(40代・教育関係)
- ・作品を制作した生徒のコメントや顔写真があると親しみがわく。見に来る高校生も僕たちにもできるという気になるのでは?また、図面のプレゼンテクやワンポイントを紹介するコーナーがあると良い。(30代・教育関係)

- ・展示スペースにもう少しゆとりがほしい。(30代・教育関係)
- ・高校生の作品とは、思えないほどのレベルの高さに驚きました。また、高校生らしい発想の柔軟性に思わず、へえ~と言ってしまようなアイデアがどの作品にも光っていて、素晴らしかったです。(40代・社会人)
- ・お母さんと一緒に来ました。私もこんなきれいな絵が描けたらいいです。(10代・小学生)
- ・高校生の発想の豊かさ、夢のある建築にワクワクしました。色々な思いが伝わってきて楽しいひと時でした。(30代・社会人)
- ・もう少し広い場所に展示した方が良いと思います。作品を展示したパネルの間が狭く、見づらさを感じました。(50代・教育関係)
- ・とても良い作品ばかりで、見られて良かったです。(10代・高校生)
- ・特定の高校が、どこにも応募されているエネルギー、指導の熱心さが伺えた。(60代・教育関係)
- ・自分達が学生だった時に比べ、表現方法・技術もかなり上がってきていると思いますが、便利さにごまかされず内容で勝負といった所をきちんと評価されている大学も沢山あり、安心するとともに、更にモチベーションが高い生徒の作品が見られることにうれしさと期待が高まりました。(40代・教育関係)
- ・展示スペースが広いと良かった。展示内容としてはとても良かった。ありがとうございました。(50代・教育関係)
- ・いろいろな場所で、このような会を開いてもらいたいです。(10代・高校生)
- ・全ての作品のアイデアが面白く、楽しませていただきました。(30代・デザイン関係)
- ・高校生なりの夢のあるデザインで、発想力が良いと思いました。(20代・教育関係)
- ・高校生の見学もあり、感心しました。もっと広いスペースで、多くの建築を学んでいる高校生に見学してもらえればと思いました。(30代・教育関係)



全国高校生建築設計 優秀作品展2011 出展作品一覧

競技会名称	第9回建築コンペティション					
テーマ	「食と空間」					
主催者	愛知産業大学 造形学部建築学科					
入賞名	最優秀賞		優秀賞		優秀賞	
作品タイトル	浮かぶ食空間		豊かな食生活～農ある暮らし～		『しる』『ふれる』『たべる』『つくる』	
学校名	静岡県立科学技術高等学校		静岡県立科学技術高等学校		大分県立大分工業高等学校	
氏名	大橋 楊平	学年	3	鈴木 恵里子・浅沼 翼	学年	2
				木村 龍人・中野 勝大	学年	1

競技会名称	第18回九州産業大学建築設計競技					
テーマ	リタイアした団塊世代の住まい					
主催者	九州産業大学 工学部建築学科、住居・インテリア設計学科					
入賞名	一等		二等		二等	
作品タイトル	Acchi, Kocchi Yard		セカンド・ライフ セカンド・ハウス		トレッキングハウス	
学校名	三重県立四日市工業高等学校		山梨県立甲府工業高等学校		静岡県立科学技術高等学校	
氏名	安江一平	学年	3年	松澤志門	学年	3年
				藤本 智	学年	3年

競技会名称	第3回高校生のフレッシュ・アイデア・コンペ					
テーマ	自然とともに暮らす					
主催者	工学院大学 建築系学科					
入賞名	最優秀賞		優秀賞		優秀賞	
作品タイトル	不便な家 ～スケルトンキューブ～ある家族の挑戦		一人暮らし 穴ぐらし		自然の目吹き - 包まれる幸せと成長 -	
学校名	東京都立蔵前工業高校		静岡県立科学技術高等学校		静岡県立科学技術高等学校	
氏名	高橋 昂大	学年	3	井田 葉月	学年	3
				海野 洸哉	学年	3

競技会名称	第5回建築系高校生対象コンペティション					
テーマ	ペットと暮らす軽井沢の家					
主催者	中央工学校・中央工学校OSAKA					
入賞名	最優秀賞		優秀賞		優秀賞	
作品タイトル	鳥籠の家		ペットは森へ人は・・・		It returns naturally	
学校名	神戸市立科学技術高等学校		群馬県立前橋工業高等学校		大阪市立工芸高等学校	
氏名	早川 凌平	学年	2	中澤 瑛莉香	学年	1
				山本 沙也加	学年	2

競技会名称	第2回高校生対象コンテスト					
テーマ	夢のマイルームコンテスト					
主催者	中央工学校・中央工学校OSAKA					
入賞名	最優秀賞		優秀賞		優秀賞	
作品タイトル	Secret base		サークルミニマルーム		壁が家具なり ～秘密基地大作戦～	
学校名	福井県立敦賀工業高等学校		東京都立工芸高等学校		東京都立工芸高等学校	
氏名	中間庭 梨緒	学年	2	熊谷 明子	学年	1
				泉 雅子	学年	2

競技会名称	第1回 全国高校生建築設計コンペティション					
テーマ	「庭のあるアトリエ付き住宅」					
主催者	学校法人実務学園 東京日建工科専門学校					
入賞名	金賞		銀賞		銀賞	
作品タイトル	Step Link		IN GARDEN		自然と出会いとつながりと	
学校名	長野県立長野工業高等学校		静岡県立科学技術高等学校		山梨県立甲府工業高等学校	
氏名	原山 雅也	学年	2	村越 勇人	学年	2
				清水 大祐	学年	2

競技会名称	第7回道都大学美術学部高校生住宅設計コンクール					
テーマ	町の駐在所の家を設計してください					
主催者	道都大学 美術学部建築学科					
入賞名	最優秀賞		優秀賞		優秀賞	
作品タイトル	Connection for you ～つながりをあなたへ～		山田屋 ～新米建築士とボロ屋敷の物語～		シャッター通りの駐在所 マイスターにつかまるお客様。	
学校名	静岡県立科学技術高等学校		宮城県古川工業高等学校		滋賀県立安曇川高等学校	
氏名	佐野 慶輔	学年	3	山田 調	学年	3
				本間 美由紀	学年	3

競技会名称	第13回 全国高校生 設計アイデアコンテスト					
テーマ	「学園祭の受付&メインゲート」					
主催者	長崎総合科学大学 環境・建築学部建築学科					
入賞名	最優秀賞		優秀賞		優秀賞	
作品タイトル	5×COLOR BOX		Variable Sail		凸凹アーチ	
学校名	山梨県立甲府工業高等学校		京都府立宮津高等学校		静岡県立科学技術高等学校	
氏名	山口 千明	学年	3	西口 陽介	学年	3
				大野 洋輔	学年	3

全国高校生建築設計 優秀作品展2011 出展作品一覧

競技会名称	第24回日本工業大学建築設計競技					
テーマ	「内」と「外」の中間領域をもつ家					
主催者	日本工業大学工学部建築学科・生活環境デザイン学科					
入賞名	一 等		二 等		三 等	
作品タイトル	Rotation Doors		集落の家 ～小屋と小屋との関係が生み出す中間領域～		市松の家 ～屋根のない部屋を楽しむ～	
学校名	山梨県立甲府工業高等学校		神戸市立科学技術高等学校		山梨県立甲府工業高等学校	
氏 名	宮崎 梓	学年	3	福田 祐樹	学年	2
				小澤 孝良	学年	3

競技会名称	第57回 日本大学全国高等学校・建築設計競技					
テーマ	現実をよく観察し、さらに創造的に					
主催者	日本大学理工学部・生産工学部・工学部・芸術学部・生物資源科学部・短期大学部					
入賞名	最優秀賞		審査員特別賞		優秀賞	
作品タイトル	風景をつくる 大屋根プロジェクト		庭先の再発見 大谷石蔵の住まいへの再生		RENOVATION ～市街地の建築ストックをもっと活用しよう！～	
学校名	兵庫県立神戸工業高校		栃木県立宇都宮工業高校		大分県立日田林工高校	
氏 名	本村 信良	学年	1	小林 健次	学年	3
				ワトソン 祥太	学年	3

競技会名称	「建築甲子園」					
テーマ	燃える！建築甲子園 “地域との暮らし”					
主催者	社団法人 日本建築士会連合会					
入賞名	優 勝			準 優 勝		
作品タイトル	わたしのまちの油田			久能山のためきさん ～ぬくといなあ～		
学校名	滋賀県立安曇川高等学校			静岡県立科学技術高等学校		
氏 名	古閑 愛美	学年	1	海野 洸哉・佐野慶輔・鈴木拓磨・松岡弘樹	学年	3

競技会名称	第1回 高校生けんちくコンテスト					
テーマ	「小さな空間」					
主催者	日本工学院・オートデスク株式会社					
入賞名	金 賞		銀 賞		銀 賞	
作品タイトル	Wooden crown		Tourist Bureau ～世界の案内所～		完成！私の快適空間	
学校名	山梨県立富士北稜高等学校		北海道札幌工業高等学校		山梨県立甲府工業高等学校	
氏 名	友田 あゆみ	学年	2	森下 恵介	学年	3
				松澤 志門	学年	3

競技会名称	第3回 高校生いすデザインコンテスト					
テーマ	「誰かのためのいす」					
主催者	日本工学院・株式会社トーキ					
入賞名	金 賞		銀 賞		銀 賞	
作品タイトル	YORIS		人生について考えなければならない椅子		野の和	
学校名	福岡県立福岡魁誠高等学校		静岡県立伊東高等学校		長崎県立大村工業高等学校	
氏 名	小倉 太陽	学年	2	中尾 岳	学年	3
				大川内 結衣	学年	3

競技会名称	第1回 北海道工業大学建築デザインコンペ					
テーマ	「光の住宅」					
主催者	北海道工業大学 空間創造学部建築学科					
入賞名	最優秀賞		2 等		3 等	
作品タイトル	光が集まる中心柱		光のアーケード		葡萄棚の下の半分土に 埋まった家に住んでみた…	
学校名	北海道札幌工業高等学校		静岡県立科学技術高等学校		山梨県立甲府工業高等学校	
氏 名	金子 師	学年	3	洞口 由宇	学年	2
				石川 雅敏	学年	2
入賞名	3 等					
作品タイトル	情緒豊かに暮らす和の光					
学校名	同朋高等学校					
氏 名	伊藤 奈乃葉	学年	3			

競技会名称	第1回高校生建築設計競技					
テーマ	「近隣の森の木を利用した家」					
主催者	ものづくり大学 21世紀型木造住宅建設フォーラム					
入賞名	第1位		第2位		第3位	
作品タイトル	Cedar Frame Unit ～ライフスタイルで変化する木の家～		軸組ハウス ～木の温もりに包まれて～		地震で人が死なない家 ～尾鷲ヒノキで作る筋交いの壁～	
学校名	埼玉県立春日部工業高等学校		静岡県立科学技術高等学校		三重県立四日市工業高等学校	
氏 名	黒澤 宏樹	学年	3	村越 勇人・牧田 光	学年	2
				村山 大騎	学年	2